



議長 坊 恭寿

【令和5年度主な諸役】

第105代 神戸市会 議長  
第65代 全国市議会議長会 会長  
日台友好神戸市会議員連盟 会長  
観光交流都市推進神戸市会議員連盟 会長 等

令和5年5月12日 本会議 議長選挙

## ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り心から御礼申し上げます。

さて 昨年4月の市議選におきまして、皆様のご支援のおかげにより6回連続当選を果たさせていただきました。そして当選後の初本会議におきまして、一昨年に続き第105代神戸市会議長に再任され、6月には東京フォーラムで開催されました全国市議会議長会総会に於いて第65代全国市議会議長会会長に選出されました。

これもひとえにこれまでご支援下さいました市民の皆様のおかげと心から感謝申し上げます。大役を仰せつかりましたので、更に精進を重ね皆様のご期待に応えて参る所存でございます。

神戸市では震災から29年目を迎え、長年の行財政改革により、いよいよ未来へ向けた本格的な投資を始め、震災で叶わなかった様々な政策が前進致しております。また2025年には神戸空港が国際化され神戸が更に飛躍するチャンスが到来します。私は市議20年の経験を活かして市会議長として神戸の未来創造にしっかりと取り組んで参る所存でございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

尚、今号は全国市議会議長会での活動を報告させていただきます。

皆様にとりまして本年が徳分の増す素晴らしいお年となりますよう心からご祈念申し上げます。末筆ながらご報告が今になりました失礼をお詫び申し上げますと共に、日頃よりひとかたならぬご高配を頂戴し、重ねて御礼申し上げます。

合 掌

～心から感謝を込めて～

令和6年元日

やすなが

第65代 全国市議会議長会 会長  
第105代 神戸市会 議長

坊 恭寿

全国792市と東京23区の議会議長でつくる団体のトップに、神戸市会から67年ぶりに就いた。「優秀な人材が政治家を目指したくなる仕組みが必要だ」。深刻化する議員のなり手不足対策を「一丁目一番地に据える」。

大学時代、元文部相の砂田重民衆院議員(故人)の下で秘書を務めた。欲望が渦巻く政治の世界で、バランスを取りながら最適な法律や制度を導き出す現実を目の当たりにした。結果によつては「人から感謝される」仕事に引かれ、2003年に神戸市北区から立候補。連続6回の

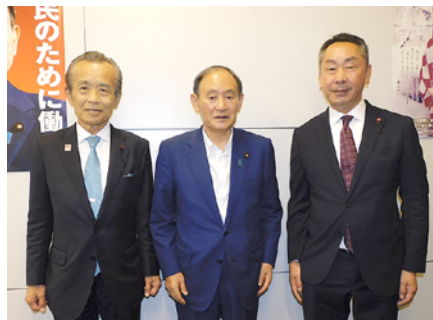


坊 恭寿さん

## 全国市議会議長会会長に坊氏 神戸市会から67年ぶり

て、自ら名乗りを上げた。首相の諮問機関「地方制度調査会」の一員として、地方政治の現状を伝える役割を担う。議員はかつて地域の有力者だったが、時代は変わった。より幅広い人材が多様な視点で地域の未来を議論できないかと思う。だがハードルがある。活動を支える環境整備を訴える。「社会保障と言えるのは国民年金だけ。退職金もない。これでは重要な課題に向き合える人材が集まらない」。制度改革に道筋をつけることを肝に銘じる。

年間100日前後を東京での会議や要望活動に充てることになる。「神戸のPRを意識し、イメージを損なわないよう、おしゃれにも気を配りたい」と笑う。56歳。(金 旻華)

第99回全国市議会議長会定期総会にて  
第65代 全国市議会議長会 会長 選任 (2023.6.14)

2023.6.15 &lt;当日の活動抜粋&gt;

- 市議会議員共済会 第1回理事会 開催
- 第126回代議員会 開催
- 新旧会長による挨拶回り
  - 松本剛明 総務大臣
  - 岡田直樹 デジタル田園都市国家構想担当大臣・地方創生担当大臣
  - 菅 義偉 前内閣総理大臣
  - 橘 慶一郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」幹事長
  - あかま二郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」事務局長



## 久元市長と指定都市を代表し要請活動



上川陽子 自民党幹事長代理 (2023.7.13)



馬場成志 総務副大臣 (2023.10.7)



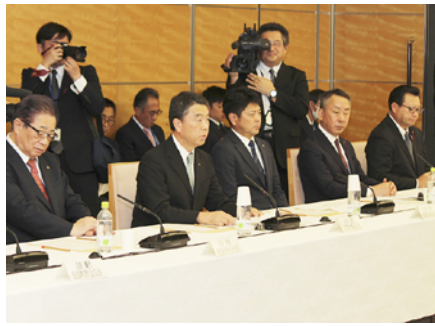
萩生田光一 自由民主党政務調査会長 (2023.10.7)

指定都市市長会会長である久元市長と共に、指定都市を代表し、総務省及び自由民主党に「令和6年度国の施策及び予算に関する提案」「大都市財政の実態に即応する財源の拡充」について要請活動を行いました。

## 全国市議会議長会 会長として協議・要望活動



「国と地方の協議の場」総理大臣官邸で開催（2023.10.19）  
「デジタル行財政改革及び地方分権改革の推進」「こども・子育て政策」「マイナンバー総点検」について協議しました。



尾身朝子 総務副大臣 (2023.7.28)



自見はなこ 内閣府大臣政務官 (2023.7.28)

2023.7.28

- ・尾身朝子総務副大臣
- ・自見はなこ内閣府大臣政務官
- ・橘 慶一郎 自由民主党総務部会

2023.11.9

- ・村井英樹内閣官房副長官
- ・古賀友一郎内閣府大臣政務官
- ・馬場成志総務副大臣
- ・濱地雅一厚生労働副大臣
- ・萩生田光一 自由民主党政務調査会長

2023.11.20

- ・馬場成志 総務副大臣
- ・石川昭政 内閣府副大臣
- ・古賀友一郎 内閣府大臣政務官
- ・根本幸典 自由民主党総務部会長
- ・橘 慶一郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」幹事長
- ・あかま二郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」事務局長

第99回定期総会で決定した要望  
「多様な人材の市議会への参画促進」  
「地方税財源の充実強化」  
「デジタル田園都市国家構想の着実な推進」  
「デジタル格差の解消」

全国市議会議長会 指定都市協議会 要望活動  
「多様な大都市制度の早期実現」  
「地方税財源の充実確保」  
「地方議会議員の厚生年金への加入」  
「感染症対策や物価高騰への対応」



第115回評議員会で決定した要望  
「多様な人材の市議会への参画促進」  
「ポストコロナを展望した地方行財政の充実」

## より良い地方議会へ研究フォーラム開催



第18回全国市議会議長会 研究フォーラム（北九州市）にて「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」をテーマに、全国市議会議長会 会長として、「住民の議会への関心や理解を深めるとともに、若者や女性、会社員など多様な人材の議会への参画を促進するため、労働法制の見直しなど立候補しやすい環境の整備などについて積極的に取り組んでいく。」と述べました。（2023.10.25）

## 女性が変わる地方議会

地方議会での女性議員の増加を歓迎したい。市民と距離が近い市議会では民意を集約して市政に反映することがより重要になる。

一般に女性議員は保護者の立場や、子育てや介護に取り組んだ経験から、生活に身近な問題に対する意識が強い。地域サービスや女性の視点で分析して解決に取り組むことで、より使いやすい政策にしたり議案の多様性につながったりしている。今後も女性議員は増えていくのではないかと、女性議員が働きやすい環境を整えるため、議員活動と出産や子育てなどを両立するための体制整備は欠かせない。地方議会のデジタル化を進め、事情により議場に参集できない場合に備えてオンライン開催

を進める必要がある。自身で議長を務めている神戸市議会では、女性議員の意見をもとにセキュリティを強化したり、プライバシー配慮の観点から議員控室の一部にパーティションを置いた。ハラスメント研修やサポートを行う体制整備も欠かせない。議員は常に批判的になるリスクをはらみ、希望者は減少傾向にある。人口減少の社会も見据えれば、女性の活躍の場が広がっている現在のところ、男女を問わずいい人材に「議員になりたい」と思ってもらえる環境整備も必要だ。そのために若者や会社

員など多様な人材が議会に参画したくなるよう、議員の厚生年金や退職金制度の導入を含めた社会保障の充実の議論を進めたい。

それぞれの議員がどのような主張をしてどのような実績を残したのか「見える化」するための仕組みの構築も、潜在的に議員になる可能性を秘めた候補者に向けたアプローチとしては必要だろう。議員になると何が出来るのか、自分ならどうしたいか、考えるかを考えるきっかけになるのではないかと。

男女を問わず、地方議員を経験してから国会にチャレンジするというキャリアパスは

## 生活視点で分析、解決



全国市議会議長会会長 坊 恭寿氏

もっと確立されてよいと感じる。地方の実態や政治の基本を理解した国会議員が増えれば、国会の活性化にもつながると期待している。（聞き手は堀尾宗正）

日本経済新聞 2023.11.19

お問い合わせ・あらゆるご相談は  
神戸市議員



坊 やすなが まで

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6  
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719  
E-mail yasunaga.bo@gmail.com